

第93回



# 富丘会オンライン総会

日時：令和3年11月7日(日)12時より

場所：オンライン

テーマ：令和にはばたくYNU

写真：横浜国立大学提供



# 新しくなったホームページより会員ページに入りましょう！

会員システムに入るにはこの青い点線のところからログインします。(今までのID PWです)  
会員ページにログインするのも同じID PWです。



## ◆ 富丘会会員システムで出来ること

(ID、パスワードがない人は事務局にご連絡ください。)

- 1) 同窓生の検索・閲覧  
卒年、学部、氏名、現住所、勤務先、ゼミ・サークルなどで検索できます。  
検索された氏名をクリックするとその人が開示している情報が表示されます。  
(この機能は会費を払った会員のみが使用可能です。)
- 2) 自分の情報の確認と変更  
転勤、転居、異動、メールアドレス変更などは速やかに対応しましょう。
- 3) 各種お申込み  
総会の申込みも簡単に出来ます。
- 4) クレジットカード支払い  
年会費やイベント参加費は郵便局に行かなくても、パソコンからネット経由クレジットカードで支払いをすることが出来ます。
- 5) 会費等の納付や申込の確認  
支払い忘れがないか、申し込んだつもりでいて申し込んでいないものはないか、これでチェック！



連携講義



横浜港クルージング



講演・交流会



YBC (横浜ビジネスコンテスト)



保護者 WELCOME PARTY

# ご挨拶

一般財団法人富丘会 理事長 櫻木 政司郎 (54年経済卒)



新型コロナウイルスの感染状況により長らく開催できなかった富丘会総会が本日2年半ぶりに開催されることになりました。

富丘会としては会員の皆様に総会会場に来ていただき、直接触れ合い旧交を温めていただくりアルの開催を目指してきました。しかし、感染状況がそれを許さず、今年度の総会は当初は6月27日に開催する予定でしたが延期することとし、11月7日に開催することにしました。また、今回の総会は当初リアルとリモートを併せ持ったハイブリッド開催を目指して準備してきました。

しかし、その後も新型コロナウイルスの感染状況は改善されず、9月上旬に富丘会として初めてリモートだけによる開催とすることを決定しました。

先にふれたように前回の総会から2年半が経過しましたが、野田総会実行委員長をはじめ実行委員会のメンバーが準備期間を合わせるとほぼ3年間にわたって総会開催の実現に尽力してくれました。その間富丘会では、事務局、組織活性化委員会、広報委員会、学生支援委員会の皆さんがサポートをしてくださいました。

本日の総会は総会実行委員会の皆さんをはじめとする関係者の皆さんのご努力の上に成り立っています。この紙面をお借りして感謝申し上げます。

さて、櫻木が理事長に就任させていただいてから1年半が経過しました。就任の際、前任の宮田理事長に富丘会を活性化していただいた路線を踏襲していくということでスタートしました。残念ながら新型コロナウイルスの影響で中止や延期せざるを得なかった会合や行事がありましたが、今回の総会のようにリモートを使った新しい試みも始めています。

さらに、この間の経験を踏まえて2つのことに取り組みたいと思っています。まず、6年後に富丘会は100周年を迎えますが、記念事業を検討・実施する特別委員会を立ち上げたいと考えています。そして、SNSの普及にみられるようにデジタルの活用は富丘会にとって必要ですので、ガバナンスに注力したうえでデジタル関連の委員会を立ち上げたいと考えています。

会員の皆様には今後の富丘会の活動にぜひ目を向けていただき、引き続きのご支援ご指導をお願いいたします。最後になりますが会員の皆様のご健勝と富丘会の発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。

本日は富丘会初のリモート総会を十分にお楽しみください。

## 自主創造技術が 豊かな暮らしを 支えます。

新しい価値の創造をめざす上野製菓。  
豊かな未来へのチャレンジを続けていきます。

■主な製造品目：  
高機能性樹脂LCP(液晶ポリマー)  
化粧品保存料

 **上野製菓株式会社**  
UENO



JQA-QM001  
JQA-SM424  
化学製品事業部  
LCP事業部

URL <http://www.ueno-fc.co.jp/>

## 豊かで安全な「食」 のために新たな 技術を開発します。

創業以来、食の安全に取り組んできた  
精神・技術・ノウハウを継承し、  
培ってきた技術や製品の提供を通じて豊かな食生活を支え、  
より食品産業に密着した会社として成長していきます。

■主な製造品目：  
食品添加物  
脱酸素剤・アルコール揮散剤  
サニテーション資材  
糖アルコール製品  
微生物検査システム

 **株式会社ウエノフードテクノ**  
UENO



ISO 22000  
JQA-FS004  
食品工場  
食品設備

URL <http://www.ueno-food.co.jp/>

# 令和にはばたく YNU

総会実行委員会 委員長 野田 和宏 (91年経済卒)



本日はご参加いただきありがとうございます。

今回は元号が令和に変わって初めて企画する総会となります。本来は昨年に行われる予定の総会でしたが、新型コロナウイルスによる影響で開催できず、本日オンラインで開催することとなりました。

歴史ある私達の母校である横浜国立大学・富丘会に関係される方々の絆が深まることで、横浜をそして日本を盛り上げていくパワーが生まれることと信じております。

オンラインでの初めての総会ということで、諸先輩方から現役学生まで楽しんでいただけるよう新たな企画をご準備しました。初めての試みで至らぬ点もあるかとは思いますが、楽しいひと時をお過ごしください。

本日はよろしく願いいたします。

もっと知的に、もっと自由に



## 春陽堂書店

代表取締役 伊藤良則 (昭和54年経営学部卒)

〒104-0061 東京都中央区銀座3丁目10-9 KEC銀座ビル9階

TEL 03-6264-0855 <https://shunyodo.co.jp/blog/>

明治11年創業  
明治の文人たちの作品を数多く  
出版した出版社。



こちらからWeb連載記事が読めます→

## 一般財団法人富丘会 第93回 定時総会プログラム

1. 開会の挨拶 総会実行委員長 野田和宏
2. 物故者への黙祷
3. 挨拶 理事長 櫻木政司郎
4. 来賓挨拶 横浜国立大学学長 梅原出
5. 総会報告事項 副理事長 八巻敬介
  - 1) 令和2年度事業報告及び決算報告
  - 2) 令和3年度事業計画及び予算
  - 3) 役員人事

 税理士法人 エクラコンサルティング  
株式会社 エクラコンサルティング  
Your Success, Our Mission.

“eclat”という言葉には輝かしい成功といった意味があります。  
お客様を煌びやかな成功へと導く生涯のパートナーとして、また資産税専門のコンサルタントとして、  
お客様をさらにその先の次代の成功のお手伝いをさせていただきたいと考えております。  
資産や事業の継承でお困りの方は、是非ご相談ください。

代表社員・税理士

田中 誠

(昭和54年 経営卒)

林 久子

(昭和56年 経営卒)

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート8階  
TEL:03-6866-8800 FAX:03-6866-8801 URL <http://www.eclat-c.com>



# 東急コミュニティー

マンション管理・大規模修繕工事・ビル管理・貸会議室

## 総合不動産管理のリーディングカンパニー

お客様の生活環境と資産価値向上に貢献します



未来価値創造の  
ベストパートナー

代表取締役社長

雑賀 克英  
(1980 経営)

〒158-8059

東京都世田谷区用賀1-4-10 世田谷ビジネススクエアタワー

TEL: 03-5717-1001 URL: <https://www.tokyu-com.co.jp>

# 第 93 回富丘会オンライン総会記念講演会

## テーマ：Youtuber (ユーチューバー) として起業して

### 【講師ご紹介】



著作 スーツの素顔 より

### スーツ 氏

子供のころから鉄道好きで、大学入学後鉄道など旅行関連の動画をユーチューブに投稿し人気を得る。今回は Youtuber となったきっかけ、どのようにして起業したのか、学生生活と Youtuber との両立、ポストコロナの観光戦略・企業動向等についてご講演いただきます。

#### ■略歴

2020 年 スーツの素顔 (三才ブックス) 出版  
2021 年 横浜国立大学経営学部卒業 / 在学中より、人気ユーチューバーとして活躍中



### 原 俊雄 氏 横浜国立大学 大学院国際社会科学研究院教授

#### ■略歴

|             |                              |              |                                |
|-------------|------------------------------|--------------|--------------------------------|
| 1966 年 11 月 | 長崎市出身                        | 1998 年 4 月   | 同助教授                           |
| 1989 年 3 月  | 横浜国立大学経営学部卒業<br>(大藪俊哉ゼミ)     | 2001 年 4 月   | 横浜国立大学経営学部助教授                  |
| 1991 年 3 月  | 同大学院経営学研究科修士課程修了<br>(大藪俊哉ゼミ) | 2009 年 4 月   | 同教授                            |
| 1994 年 3 月  | 一橋大学大学院商学研究科博士<br>後期課程単位修得退学 | 2011 年 4 月   | 同大学院国際社会科学研究院教授                |
| 1994 年 4 月  | 文教大学情報学部専任講師                 | 2011 年 10 月  | カーディフ大学客員研究員<br>(2012 年 2 月まで) |
|             |                              | 2013 年より現職   |                                |
|             |                              | 2017 年 4 月   | 経営学部長 (2019 年 3 月まで)           |
|             |                              | 2020, 2021 年 | 税理士試験委員                        |



株式会社ニッポン放送 HP より

### 飯田 浩司 氏 ニッポン放送 アナウンス室担当副部長

#### ■略歴

2004 年 横浜国立大学経営学部卒業  
2004 年 株式会社ニッポン放送入社  
2012 年 ラジオ番組 ザ・ボイス そこまで言うか! パーソナリティ  
2018 年 ラジオ番組 飯田浩司の OK! Cozy up! パーソナリティ (現在放送中)  
2021 年 4 月より現職

FOR CLIENT  
FOR PUBLIC  
FOR OURS



  
エバーグリーン  
税理士法人



令和3年1月に名称を変更しました (旧：税理士法人よしとみパートナーズ会計事務所)

〒140-0013 東京都品川区南大井 6-26-1 大森ベルポートA館9F

TEL : 03-5471-0751 FAX : 03-5471-0756

URL : <http://www.zypk.com>

公認会計士・税理士 吉 富 幹 泰 (昭和41年経済卒)

# 令和2年度 事業実績

令和2年度の富丘会活動は新型コロナウイルス感染による緊急事態宣言発出時期に始まった。折も折、本年は富丘会体制変更のタイミングと重なり、新体制にとっては波乱の船出となった。当初、この事態にどのように対応すべきかと言った前例や道筋もなく、年度初めに具体的な取り組みやスケジュールについて明らかに出来ないまま、従来の活動方針を前提にしながら、その時々状況に応じて適宜・適切な対応を図っていくような手探り状態で、コロナ禍における同窓会活動に取り組まざるを得なかった。現時点で振り返ると、次のような取り組みを行った。

## 【取り組み方針】

基本的には、「会員相互の親睦、知識・見識の増進を図り、延いては社会の発展に貢献することを目的」とし、学生会員増加による富丘会会員の年齢構成の変化や大学のグローバル化に伴うプレゼンス向上に資する財政基盤強化への支援の必要性等の環境認識を踏まえ、常に会員の皆様からの支持を頂けるよう、従来から取り組んできている組織活性化、財政基盤強化、運営体制強化を意識して取り組んだ。特に、前体制時代に築いて来た学生や若手会員を対象とした新規事業、OBの連携強化路線を継承し、さらに、「ダイバーシティー（多様性）を繋いでいこう!」をキーワードに、女性や留学生、横浜国大および各OB会（教育系の友松会、工学系の名教自然会、校友会）との連携を意識し、一層の会員の増加、会員間の連携の強化を目指した。

なお、活動を行うにあたっては、「会員の安全確保」を最優先に取り組んだ。

## 【取り組み概要】

取組の対象は、網羅性や継続性を意識して、従来通り次のカテゴリで取り組んだ。

### ■全会員向け取組

- ① 総会開催、② 富丘会報・ホームページ等による情報発信

### ■新入生向け取組

- ① 保護者対象「ウェルカム・パーティー」、② 「横浜港クルーズ」

### ■在学生向け取組

- ① 「連携講義」、② 「ビジネスプランコンテスト」（経営学部連携）、③ 「模擬面接会」、④ 「就職相談」（大学事業支援）

### ■卒業生向け取組

- ① 「講演・交流会」、② 「横浜国大経済人の集い」

### ■その他の取組

- ① 大学・他同窓会連携、② 組織・体制強化

【年間スケジュール】 例年対比：●は実施。★はコロナにより影響を生じたイベント。

|          | イベント          | スケジュール |   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |   |   |
|----------|---------------|--------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|---|
|          |               | 3      | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 |   |
| 全会員向け取組  | 総会            |        |   |   | ★ |   |   |   |    |    |    |   |   |   |   |   |
|          | 富丘会報          | ●      |   |   |   |   |   |   | ●  |    |    |   |   |   |   | ● |
|          | ホームページ他情報発信   |        |   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |   |   |
| 新入生向け取組  | ウェルカム・パーティー   |        | ★ |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |   |   |
|          | 横浜港クルーズ       |        |   | ★ |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |   |   |
| 在学生向け取組  | 連携講義          |        |   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |   |   |
|          | ビジネスプランコンテスト  |        |   |   |   |   |   | ★ | ★  |    | ★  | ● | ● |   |   |   |
|          | 模擬面接会         |        |   |   |   |   |   |   |    |    |    |   | ● |   |   |   |
|          | 就職相談          |        |   |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |   |   |
| 卒業生向け取組他 | 講演・交流会、経済人の集い |        |   | ★ |   |   |   |   |    | ★  | ★  |   |   |   | ★ |   |
|          | 理事会・評議員会      |        |   | ● |   |   |   |   |    | ●  |    |   |   |   |   |   |

## 【取り組み内容】

具体的な取組を行うにあたっては、実効性・効率性を考慮して、「企画」、「財務」、「学生支援」、「組織活性化」、「広報」等の委員会を設置し取り組んだ点は従来通りである。同窓会活動の多くは、多くの同窓の方々に集まって頂き、関係者同士で繋がることで一体感の醸成、会員間連携強化を図ることが一般的であったが、このコロナ禍で三密の発生を極力避ける必要があり、残念ながら多くのイベントの中止の判断をせざるを得なかった。各取組の状況は以下のとおりである。

### ■全会員向け取組

#### 1. 第93回富丘会総会（組織活性化）

COVID-19感染拡大の世情を鑑み、令和2年度の総会はやむを得ず中止とした。野田実行委員長以下本年の総会実行委員会メンバーは、来年度総会の実現を切望し、引き続き、実行委員として対応にあたることとなった。コロナの状況によっても開催できるようハイブリッド型総会の可能性についても検討しているが、第2回緊急事態宣言の継続等コロナの感染状況の改善や、ワクチンの早期接種の見通しも立たない中、令和3年6月総会開催も難しく、準備期間なども考えて、秋（11月7日）に延期開催することとした。秋の開催に向け、引き続き準備を継続する。

#### 2. 情報発信・連携

##### ① 富丘会報（広報）

新型コロナウイルス感染の影響で、ウェルカムパーティーや横浜港クルーズ、総会などメインイベントの相次ぐ中止の中で、掲載コンテンツ確保に苦労したが、各委員会や大学と連携を密にし、コロナ禍における大学や富丘会の状況にスポットを当て、タイムリーな記事を中心に構成・発行することに努めた。秋号は2020年9月25日に発行。春号は2021年4月6日発行予定。

## ② ホームページ (HP) 等ネット系コミュニケーション (広報)

「現在の仕組みの中で、コンテンツ最新化を図る」方針の下、内容の最新化に努めた。また、各委員会の活動スケジュールを可視化し、イベント終了後タイムリーに HP 等に関連記事をアップ出来るよう、各委員会との連携強化も図った。さらに、メルマガや FB (Facebook : SNS) 媒体活用による情報発信や、同媒体からの HP への連携・誘導を行った。メルマガ発信は 30 回、FB 発信は 11 回に及んだ。HP のアクセス状況の継続的な把握・評価も行っている。(月間アクセス件数は約 5,000 件と横ばい状況)。

## ③ 書籍要約提供サービス (企画)

会員が月に 2 冊 話題本のダイジェストを読める企画「情報工場 (SERENDIP)」を継続すべく契約更新を行った。尚、会員による当サービスの利用状況を把握すべく、令和 3 年 1 月に会員に対するアンケート調査を行った。アンケートの結果については、次年度に分析、報告を行う予定。

## ■ 新入生・在学生向け取組 (学生支援)

### 1. 保護者対象「ウェルカム・パーティー」

コロナの影響により入学式が中止となったことに伴いウェルカムパーティーも中止とした。

### 2. 横浜港クルーズ

コロナの影響により中止とした。

### 3. YNU ロゴ付き名刺配布

学生の就職活動応援と社会性を早めに確立する為、会費を納入した新入生に対して富丘会報とともに名刺を保護者宛てに送付した。この名刺を持って総会・講演・交流会に参加する学生も多く学生は初めて持つ名刺に喜びを抱いていた。

### 4. 連携講義：「テーマ：社会における実践体験——富丘会メッセージ」

経済学部・経営学部共通の 2 単位の授業で春期 15 回開講しており、令和 2 年度は 16 日目になる予定であったが、コロナの影響により連携講義そのものが中止となった。講師を予定していた OB/OG の方々からは講義の資料をいただき学生へ配布した。

### 5. 個別就職相談

大学の学生支援課&富丘会としては就職活動解禁時期を考慮して学生の予約に対応出来るようキャリアアドバイザーの協力を得て進めてきた。10 月に開催された大学の就活オリエンテーションでも就職相談の有効性を学生に PR し、また 11 月には富丘会メーリングリストに掲載された学生に対して個別就職相談の利用を呼び掛けたところ学生の参加が急増し予約枠がすべて埋まる状況になった。また学生支援課との協力のもと、富丘会報、ホームページに最新情報を掲載し学生会員への啓蒙を図っている。富丘会として延べ 250 人 / 年のキャリアアドバイザーを派遣した。

### 6. 模擬面接会

各同窓会、大学の共催にて令和 3 年 1 月 23 日 (土) に実施した。今年はコロナの影響があるためオンライン (ZOOM) を使った開催となった。学生の参加が約 70 人、企業現役 OB を中心に YNU キャリアアドバイザーも含めて 30 人の面接官が協力し、集団面接とその結果のフィードバックを行った。香港から参加した OB もいたが海外のハンディもなく面接官の役目を果たしてくれた。その後は例年の懇親会に代わって座談会を開催、13 名の OB・OG ルームに、学生が興味をもった業界業種に自由に入りしフリートーキングを行うかたちで実施した。大学が行ったアンケート調査ではほとんどの学生が「とても有効であった」「参加して本当に良かった」との回答であった。

### 7. 第 15 回ビジネスプランコンテスト (YBC)

本年度はコロナの影響があるため、経営学部の授業の中でのオンライン開催となった。経営学部 1 年生 300 名全員が 4-6 名のチームに分かれてビジネスプランを考えプレゼンをする。予選を 12/16 および 12/23、決勝は 1/20 に開催。優勝は「STUDY10」(予備校に通っていない受験生向けの質問アプリ) が獲得した。審査員として富丘会からは櫻木理事長他 4 名が参加した。

現役学生で構成する YBC 実行委員会が主体として運営しており、富丘会は審査員派遣料や決勝戦の賞金を提供し、側面から運営に協力し学生を支援した。

## ■ 卒業生向け取組 (組織活性化)

### 1. 富丘会組織掘り起こし

組織は常に掘り起こしと強化が必要であるが、本年度はコロナ禍によりイベント関係はすべて中止とせざるを得ず、今後の活動方針の検討に主に時間を費やした。

そのなかで、まずは、都市開発部会・会計人会・法曹界等の職業・職域系の組織との連携を強化することとし、改めて監査役会幹事と接触して、今後連携していくこととなった。

また、今後はこれまでの地方富丘会との連携強化にとどまらず、海外や女性の卒業生の集まりに目を向け、連携開始することを目標として掲げた。また令和 3 年 4 月から新たに卒業生を輩出する都市科学部 OB 会の組成支援や受け入れ等も検討したが、その組織母体である工学部系 3 学部は名教自然会へ加入する方向となり、教育学部系の 1 学部は、受け皿がないため引き続き、富丘会での受け入れ等を検討していくこととなった。さらにはこういった取り組みのために、学校関係者とのパイプのさらなる強化に努めることとした。

### 2. 講演・交流会

令和 2 年秋に開催を予定していた講演交流会は COVID-19 の感染拡大にともない中止とした。また令和 3 年 2 月の会は、現役学生や若手世代も取り込むことを意図し準備をしていたが、2 回目の緊急事態宣言が発出され、やむなく開催を見送った。

### 3. 横浜国大経済人の集い

令和 2 年秋に開催を予定していた本会も、総会や講演・交流会同様 COVID-19 感染拡大にともない、開催を見送った。次回は令和 3 年 5 月に新代理事長交代パーティーと合わせ開催する方向で準備していたが、総会同様、感染状況・ワクチン接種の準備状況等から、開催は厳しいと判断せざるを得ない。

## ■大学・他同窓会連携

### 1. 大学基金活動への協力（事務局）

大学の役職員等で構成する「卒業生・基金室」打合せ会に、外部有識者として富丘会から委員を参加させ（校友会・他の同窓会も同様）、卒業生との絆の強化、横浜国立大学基金（寄附金）への協力を呼び掛けや会報へのパンフレット同封等の施策を展開した。

### 2. 横国 Day 協力（事務局）

第15回HCDは「横国 Day」はコロナ感染拡大に伴って取止めとなった。会員が大学に集い懇親を行う貴重なイベントが中止となったため、会員の大学訪問機会が失われ大学との一体感が希薄になっていくことの懸念を有している。

### 3. プラウド卒業生選定（企画）

平成25年度に設立された「プラウド文庫・卒業生顕彰」に今年度も大学付属図書館から第8回目の推薦を依頼された。富丘会からは三菱商事元副社長で日銀審議委員などを務められた亀崎英敏氏を推薦し、大学から第8回プラウド卒業生として認証を頂いた。大学付属図書館の「プラウド文庫・卒業生顕彰特別コーナー」は、新入生のキャンパスツアーコースに入っており、毎年先輩の功績を知る機会を提供している。

## ■運営体制維持・整備・強化他

### 1. 基本財産運用（財務委員会）

富丘会は先輩が拠出した財産で設立されたことを所以に、財団法人として運営されている。この基本財産の確実な維持に向けた財務委員会の活動は以下のとおりである。

#### ①財務委員会活動方針

財務委員会の活動は、会員から預かった貴重な資金を確実な方法で運用・保全することを責務とし、富丘会の活動における資金収支を継続的にモニターしている。基本的な資金運用方針は「投資元本を確保する安全性を重視する」とこととして、「活動を支える資金の流動性確保」を主眼に置いている。前者においては、格付けの高い債券等への投資およびその長期保有とし、後者の手許資金流動性確保の目的以外での早期投資回収はおこなわないことを原則としている。

#### ②今年度のこれまでの財務委員会活動

今年度は、手許資金を確保することを最優先とし、特段の追加投資、また、幸いさらなる手許資金の確保の必要性からの投資資金の流動化は行っていない。コロナウイルス対策の影響により各種活動が制限されている中、会費収入以外の活動による収入（総会会費収入等）も活動に伴う多額の支出も発生しておらず、基本的には資金収支上は中立となっている。

また、富丘会として大学学生支援として大学に寄付を行っているが、活動の自粛により赤字想定額も縮小していると認識している。

### 2. 財政基盤の安定化（会費収入の増収に向けて）（事務局）

昨今、入学時学生の入会促進により、安定的な会費収入が見込まれる状況になってきている。

そのため、視点を学生に据えたイベントも積極的に展開・実施しようとしていたが、新型コロナウイルスの影響で多くのイベントを中止せざるを得なかった。コロナは学生生活にも大きな影響を及ぼした。本年度早々に収入激減で苦しむ学生緊急支援としていち早く5百万円を大学へ寄付した。

一方、一般会員の会費収入は低下傾向が続いており、平成卒の卒業生の富丘会費納付率（富丘会加入率）を高めることが引き続き重要な課題と認識している。会費納入促進活動を進めて行くには会員の富丘会活動への関心と理解を戴くことが不可欠である。そこで、富丘会報、富丘会ホームページを通じて、富丘会への興味を抱いて貰い、種々のイベントへの参加等を通じて、富丘会活動の価値を実感してもらうような施策を意識して進めている。その一環として、新会員システム（クレジット決済、各種検索可能など）をPRして、同システムを活用して頂きゼミ・クラス・サークルなどの仲間との同窓会開催、同期会開催などを積極的に勧めている。

### 3. 情報発信にあたっての組織対応力・ガバナンス整備（広報）

富丘会報やHP、メール、FBと言った紙やネットワーク経由で情報発信する際の個人情報を含む重要情報については、組織としての情報管理の取組やガバナンスが強く求められるようになってきている。こういった状況を踏まえて、個人情報保護法や特定電子メール法等を意識しながら、懸念事項については知見者に意見を求めたり、富丘会としての組織見解を明らかにする等、情報発信にあたっての組織対応力・ガバナンスを意識した対応を行った。

### 4. 新会計システム活用による管理の高度化（事務局）

公益法人向け会計システムを導入し、取組・イベントごとの事業実績が把握できるようになり、毎月の伝票 INPUT も会計事務所・監事による3か月ごとの巡回立ち合いにより四半期ごとに通帳残高等の照合が行われ整理改善されている。勘定科目の仕分け整理を推進中。

### 5. 富丘経済研究会の充実（事務局）

今年度も浅野会長のもとで魅力的なテーマ・講師による月例講演会は好評に継続された。コロナ感染拡大・非常事態宣言発令等の影響により年間 schedule の約1/2の講演会しか開催できなかったが、現地講演+ ZOOM のハイブリッドの形とし、時流に乗った演題が多く取り上げられた。毎月の受講者が増えているものの年会員数は漸減しており富丘経済研究会を取り巻く環境は厳しい。そのため富丘会報にもページを割き新会員募集に注力した。また文化的内容の講演会などには、会員並みの特別料金を提示し若手富丘会員、現役学生やご家族も参加できるよう PR した。

### 6. 事務員の定年退職に伴う要員手配（事務局）

事務員（金子さん）の定年退職（2021年3月末）を踏まえて、後任採用活動を行った。

以上。

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:円)

| 科 目               | 当年度         | 前年度         | 増 減         |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|
| I. 一般正味財産増減の部     |             |             |             |
| 1. 経常増減の部         |             |             |             |
| (1) 経常収益          |             |             |             |
| ① 基本財産利金          | 1,178,077   | 1,190,722   | -12,645     |
| ② 受取会費            |             |             |             |
| 終身会費              | 16,060,000  | 16,993,200  | -933,200    |
| 賛助会費              | 2,744,002   | 3,208,576   | -464,574    |
| 会費計               | 18,804,002  | 20,201,776  | -1,397,774  |
| ③ 総会収入            |             |             |             |
| 総会会費              | 156,000     | 4,443,100   | -4,287,100  |
| 総会広告料・寄附金         | 0           | 4,243,868   | -4,243,868  |
| 総会収入計             | 156,000     | 8,686,968   | -8,530,968  |
| ④ 雑収入             |             |             |             |
| 受取利息収入            | 1,006,929   | 1,272,142   | -265,213    |
| 会報広告収入            | 451,000     | 643,200     | -192,200    |
| ビジネスコンテストコーディネート料 | 420,000     | 761,500     | -341,500    |
| キャリアアドバイザー派遣料     | 1,055,000   | 1,170,000   | -115,000    |
| その他雑収入            | 2,887,762   | 4,596,377   | -1,708,615  |
| 雑収入計              | 5,820,691   | 8,443,219   | -2,622,528  |
| 経常収益計             | 25,958,770  | 38,522,685  | -12,563,915 |
| (2) 経常費用          |             |             |             |
| ① 教育研究助成費(YBC)    | 435,330     | 732,982     | -297,652    |
| ② 講演会事業費          | 300,000     | 581,528     | -281,528    |
| ③ 富丘会企画講演会費等      | 0           | 2,743,676   | -2,743,676  |
| ④ 会報発行事業費         | 4,555,611   | 4,511,805   | 43,806      |
| ⑤ 総会事業費           | 247,192     | 6,986,292   | -6,739,100  |
| ⑥ 会員管理事業費         | 1,425,290   | 1,647,349   | -222,059    |
| ⑦ 横浜国大助成事業費       |             |             |             |
| 就職相談活動費           | 933,766     | 784,006     | 149,760     |
| 連携講義活動費           | 95,760      | 277,504     | -181,744    |
| 卒業パーティー：他助成費      | 5,220,000   | 3,236,464   | 1,983,536   |
| 横浜国大助成事業費計        | 6,249,526   | 4,297,974   | 1,951,552   |
| ⑧ HP 事業費          | 533,280     | 438,752     | 94,528      |
| ⑨ 管理費             | 16,145,495  | 16,530,980  | -385,485    |
| 経常費用計             | 29,891,724  | 38,471,338  | -8,579,614  |
| 当期経常増減額           | -3,932,954  | 51,347      | -3,984,301  |
| 2. 経常外増減の部        |             |             |             |
| (1) 経常外収益         | 0           | 5,245,267   | -5,245,267  |
| (2) 経常外費用         | 1,312,463   | 0           | 1,312,463   |
| 当期経常外増減額          | -1,312,463  | 5,245,267   | -6,557,730  |
| 当期一般正味財産増減額       | -5,245,417  | 5,296,614   | -10,542,031 |
| 一般正味財産期首残高        | 93,068,220  | 87,771,606  | 5,296,614   |
| 一般正味財産期末残高        | 87,822,803  | 93,068,220  | -5,245,417  |
| II. 指定正味財産増減の部    |             |             |             |
| 当期指定正味財産増減額       | 1,799,673   | -2,294,229  | 4,093,902   |
| 指定正味財産期首残高        | 149,683,516 | 151,977,745 | -2,294,229  |
| 指定正味財産期末残高        | 151,483,189 | 149,683,516 | 1,799,673   |
| III. 正味財産期末残高     | 239,305,992 | 242,751,736 | -3,445,744  |

# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目           | 当年度         | 前年度         | 増 減        |
|---------------|-------------|-------------|------------|
| I. 資産の部       |             |             |            |
| 1. 流動資産       |             |             |            |
| 現金            | 35,336      | 36,711      | -1,375     |
| 普通預貯金         | 12,487,967  | 16,079,546  | -3,591,579 |
| 流動資産合計        | 12,523,303  | 16,116,257  | -3,592,954 |
| 2. 固定資産       |             |             |            |
| (1) 基本財産      |             |             |            |
| 国債地方債、外債      | 108,731,234 | 108,731,234 | 0          |
| 基本財産合計        | 108,731,234 | 108,731,234 | 0          |
| (2) 特定資産      |             |             |            |
| 野村長基金口        | 31,391,955  | 29,592,282  | 1,799,673  |
| 富丘会館設置準備金     | 6,860,000   | 6,860,000   | 0          |
| 50周年募金口       | 4,500,000   | 4,500,000   | 0          |
| 富丘会運営基金口      | 0           | 0           | 0          |
| 特定資産合計        | 42,751,955  | 40,952,282  | 1,799,673  |
| (3) その他固定資産   |             |             |            |
| 投資有価証券        | 75,723,100  | 77,035,563  | -1,312,463 |
| 差入保証金         | 3,216,400   | 3,216,400   | 0          |
| その他固定資産合計     | 78,939,500  | 80,251,963  | -1,312,463 |
| 固定資産合計        | 230,422,689 | 229,935,479 | 487,210    |
| 資産合計          | 242,945,992 | 246,051,736 | -3,105,744 |
| II. 負債の部      |             |             |            |
| 1. 流動負債       |             |             |            |
| 未払金           | 2,880,000   | 2,660,000   | 220,000    |
| 流動負債合計        | 2,880,000   | 2,660,000   | 220,000    |
| 2. 固定負債       |             |             |            |
| 退職給付引当金       | 760,000     | 640,000     | 120,000    |
| 負債合計          | 3,640,000   | 3,300,000   | 340,000    |
| III. 正味財産の部   |             |             |            |
| 1. 指定正味財産     |             |             |            |
| 基本金           | 108,731,234 | 108,731,234 | 0          |
| 野村長基金         | 31,391,955  | 29,592,282  | 1,799,673  |
| 富丘会館設置準備金     | 6,860,000   | 6,860,000   | 0          |
| 50周年募金口       | 4,500,000   | 4,500,000   | 0          |
| 指定正味財産合計      | 151,483,189 | 149,683,516 | 1,799,673  |
| (うち基本財産への充当額) | 108,731,234 | 108,731,234 | 0          |
| (うち特定資産への充当額) | 42,751,955  | 40,952,282  | 1,799,673  |
| 2. 一般正味財産     | 87,822,803  | 93,068,220  | -5,245,417 |
| (うち基本財産への充当額) | 0           | 0           | 0          |
| (うち特定資産への充当額) | 0           | 0           | 0          |
| 正味財産合計        | 239,305,992 | 242,751,736 | -3,445,744 |
| 負債及び正味財産合計    | 242,945,992 | 246,051,736 | -3,105,744 |

# 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目                  | 金 額         |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|
| I. 資産の部              |             |             |             |
| 1. 流動資産              |             |             |             |
| (1) 現金・預金            |             |             |             |
| 現金                   | 35,336      |             |             |
| 普通預貯金                |             |             |             |
| 三菱東京UFJ銀行 田町支店       | 118,252     |             |             |
| みずほ銀行芝支店             | 1,857,633   |             |             |
| 横浜銀行 新橋支店            | 21,756      |             |             |
| 振替貯金                 | 10,490,326  |             |             |
| 普通預貯金計               | 12,487,967  |             |             |
| 流動資産合計               |             | 12,523,303  |             |
| 2. 固定資産              |             |             |             |
| (1) 基本財産             |             |             |             |
| 三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後債 | 50,000,000  |             |             |
| 米国債                  | 38,731,234  |             |             |
| 大阪府債                 | 20,000,000  |             |             |
| 基本財産合計               | 108,731,234 |             |             |
| (2) 特定資産             |             |             |             |
| ① 野村長基金口             |             |             |             |
| 三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後債 | 31,391,955  |             |             |
| ② 富丘会館設置準備金          |             |             |             |
| 大阪府債                 | 6,860,000   |             |             |
| ③ 50周年募金口            |             |             |             |
| 政府保証債                | 4,500,000   |             |             |
| 特定資産合計               | 42,751,955  |             |             |
| (3) その他固定資産          |             |             |             |
| 投資有価証券 米国債・横浜市公債他    | 75,723,100  |             |             |
| 差入保証金                | 3,216,400   |             |             |
| その他の固定資産計            | 78,939,500  |             |             |
| 固定資産合計               |             | 230,422,689 |             |
| 資産合計                 |             |             | 242,945,992 |
| II. 負債の部             |             |             |             |
| 1. 流動負債              |             |             |             |
| 未払金                  | 2,880,000   |             |             |
| 流動負債合計               |             | 2,880,000   |             |
| 2. 固定負債              |             |             |             |
| 退職給付引当金              | 760,000     |             |             |
| 固定負債合計               |             | 760,000     |             |
| 負債合計                 |             |             | 3,640,000   |
| 正味財産合計               |             |             | 239,305,992 |

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目    | 前期末残高       | 当期増加額 | 当期減少額   | 当期末残高       |
|--------|-------------|-------|---------|-------------|
| 基本財産   |             |       |         |             |
| 投資有価証券 | 108,731,234 | 0     | 0       | 108,731,234 |
| 小計     | 108,731,234 | 0     | 0       | 108,731,234 |
| 特定資産   |             |       |         |             |
| 普通預金   | 0           | 0     | 0       | 0           |
| 定期預金   | 0           | 0     | 0       | 0           |
| 投資有価証券 | 43,246,511  | 0     | 494,556 | 42,751,955  |
| 小計     | 43,246,511  | 0     | 494,556 | 42,751,955  |
| 合計     | 151,977,745 | 0     | 494,556 | 151,483,189 |

貸借対照表の2. 固定資産 (3) その他固定資産「投資有価証券」には、基本財産として保有する債券につき、償却原価法を採用した取得価額と債権金額との差額が含まれています。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目    | 当期末残高       | (内、指定正味財産<br>からの充当額) | (内、一般正味財産<br>からの充当額) | (内、負債に<br>対応する額) |
|--------|-------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 基本財産   |             |                      |                      |                  |
| 投資有価証券 | 108,731,234 | 108,731,234          | 0                    | 0                |
| 小計     | 108,731,234 | 108,731,234          | 0                    | 0                |
| 特定資産   |             |                      |                      |                  |
| 普通預金   | 0           | 0                    | 0                    | 0                |
| 定期預金   | 0           | 0                    | 0                    | 0                |
| 投資有価証券 | 42,751,955  | 42,751,955           | 0                    | 0                |
| 小計     | 42,751,955  | 42,751,955           | 0                    | 0                |
| 合計     | 151,483,189 | 151,483,189          | 0                    | 0                |

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目       | 帳簿価額        | 時価          | 評価益       |
|-----------|-------------|-------------|-----------|
| 地方債       | 39,913,629  | 40,512,000  | 598,371   |
| 政府保証公営企業債 | 28,131,032  | 28,585,200  | 454,168   |
| 三菱UFJ 劣後債 | 81,752,920  | 81,287,955  | (464,965) |
| 外国債       | 40,279,914  | 42,219,634  | 1,939,720 |
| オリックス社債 他 | 34,995,925  | 34,601,500  | (394,425) |
| 合計        | 225,073,420 | 227,206,289 | 2,132,869 |

# 監査報告書

一般財団法人 富丘会

理事長 櫻木 政司郎 殿

監事として、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務執行状況及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告いたします。

- 1、事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2、理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 3、計算書類等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- 4、公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しているものと認めます。

令和3年5月8日

一般財団法人 富丘会

監事 土谷 智秀



## 次世代を生き抜く変革心のある人財を育てたい ～燃えている人も、燃えたいけれど燃え方が分からない人も～

| 主な講座            | 対象  | 概要  |
|-----------------|---|---|
| 異業種役員金融マネジメント講座 | 役員および役員候補クラス                                      | 専門能力に金融センスを加えれば鬼に金棒！少人数で徹底的に学ぶ講座。今年度は第5期がスタート。                                    |
| EATビジネス予備校      | 精神年齢20代後半～40代の燃えたい人！<br>現状に疑問を感じ、変革の糸口を必死に模索している人 | 多彩な講師陣から知識・経験とともに生き様からも学ぶ一年間コース。東京クラス第8期、福岡クラス第6期生募集中。卒業後もOBOG会（現在約230名）として活動中。   |
| Next 3 Years 講座 | 全国企業に勤める入社2～10年目社会人                               | 次の3年をいかに生きるかで稼ぐ力＝市場価値が決まる！若手を中心とした月次オンライン講座。                                      |
| 次世代キャリアとお金の考え方  | 全国の大学生・新入社員                                       | 「自分はどんな人？どんなことをやりたいのか？」「お金との向き合い方」「株式、会社とは何か」…。講師との意見交換、グループ内意見交換を中心に進行するオンライン講座。 |



〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20階

TEL03(6300)6460 E-mail: info@eat-star.asia URL: https://eat-star.asia/

株式会社 人財アジア 代表取締役社長 岡村 進



## 第 93 回富丘会総会ご寄付者

| 姓 名   | 学部・大学院         | 卒業年  | 金 額     |
|---|----------------|------|---------|
| 鈴木 金司   | (経済)           | 1956 | 10,000  |
| 田村 齊太郎  | (経済)           | 1958 | 7,000   |
| 60年卒有志一同  | (経済)           | 1960 | 40,000  |
| 奈良 倫  | (経済)           | 1960 | 8,000   |
| 三ツ木 國雄  | (経済)           | 1960 | 8,000   |
| 九清会一同   | (経済)           | 1961 | 360,000 |
| 荒川 昭彦、飯田 隆司、池滝 克彦、石井 淳、石川 勝之助、<br>石川 節、伊藤 幸雄、稲山 晃、岩堀 圭二、太田 惇、叶屋 浩、<br>喜多 悟、桑原 忠雄、小畑 忠彦、小林 邦雄、作田 澄夫、<br>佐藤 文雄、篠原 良明、渋谷 高允、白岩 忠道、村主 恭敏、<br>鈴木 健二、高野 吉司、多島 陸夫、塚本 征雄、西村 寿浩、<br>匹田 進、藤田 晴、丸本 勝之、安田 侑弘、山路 通夫、渡辺 勲 |                |      |         |
| 佐藤 文雄   | (経済)           | 1961 | 10,000  |
| 多島 陸夫   | (経済)           | 1961 | 12,000  |
| 塚本 征雄   | (経済)           | 1961 | 5,000   |
| 吉野 大次郎  | (経済)           | 1962 | 2,000   |
| 小林 和夫   | (経済)           | 1963 | 10,000  |
| 吉富 幹泰   | (経済)           | 1966 | 50,000  |
| 鯉沼 宏治   | (経済)           | 1967 | 10,000  |
| 尾崎 輝郎   | (経済)           | 1968 | 12,000  |
| 大学 18期有志一同  | (経済)           | 1970 | 174,900 |
| 荒川 昌佳、稲本 昇、大田 克彦、岡田 正夫、桂川 幸治、<br>蒲池 孝一、川嶋 寿彦、小竹 孝之、佐藤 金義、清响 一郎、<br>高橋 一雄、戸田 執、濱本 道正、林 幸弘、福島 雄一、他  |                |      |         |
| 山川 隆  | (経済)           | 1972 | 10,000  |
| 立川 憲之   | (経営)           | 1972 | 10,000  |
| 矢吹 幸広   | (経済)           | 1973 | 10,000  |
| 岡本 義行   | (経済)/(大学院)     | 1974 | 8,000   |
| 永井 孝雄 (来賓)  | (理工)<br>名教自然会長 | 1974 | 10,000  |
| 石黒 利昌 (来賓)  | 友松会事務局長        | 1974 | 10,000  |
| 堀江 雄二   | (経済)           | 1975 | 5,000   |
| 石原 健一   | (経営)           | 1975 | 10,000  |
| 村田 雅俊   | (経営)           | 1977 | 5,000   |
| 植草 慶一   | (経済)           | 1978 | 10,000  |
| 蛭名 喜代作  | (経済)           | 1978 | 20,000  |
| 河合 哲朗   | (経済)           | 1978 | 10,000  |
| 近藤 裕幸   | (経済)           | 1978 | 10,000  |
| 高田 有一   | (経済)           | 1978 | 20,000  |
| 宮田 芳文   | (経済)           | 1978 | 10,000  |
| 鈴木 信隆   | (経営)           | 1978 | 2,000   |

| 姓 名               | 学部・大学院     | 卒業年  | 金 額     |
|-------------------|------------|------|---------|
| 岸 真介              | (経営)       | 1979 | 10,000  |
| 井上 英俊             | (経済)       | 1979 | 2,000   |
| 伊原 伸一             | (経済)       | 1979 | 10,000  |
| 櫻木 政司郎            | (経済)       | 1979 | 22,000  |
| 八巻 敬介             | (経済)       | 1979 | 10,000  |
| 原 政司              | (経済)       | 1979 | 5,000   |
| 橋本 裕彦 (稲葉会)       | (経営)       | 1979 | 10,000  |
| 山浦 邦夫             | (経営)       | 1979 | 10,000  |
| 昭和 55年卒、<br>豪語会一同 | (経済)(経営)   | 1980 | 200,000 |
| 新田 正実             | (経済)       | 1980 | 20,000  |
| 安部 尚男             | (経営)       | 1981 | 2,000   |
| 寺田 一朗             | (経営)       | 1981 | 10,000  |
| 松本 実              | (経営)       | 1981 | 10,000  |
| 岩井 昭哉             | (経済)       | 1981 | 5,000   |
| 川村 健一             | (経済)       | 1982 | 2,000   |
| 内藤 真弓             | (経済)       | 1982 | 20,000  |
| 井村 順子             | (経済)       | 1983 | 10,000  |
| 大木 一也             | (経営)       | 1985 | 10,000  |
| 中村 博之             | (経営)       | 1985 | 10,000  |
| 塚原 正彦             | (経営)/(大学院) | 1987 | 10,000  |
| 山田 正明             | (経済)       | 1987 | 5,000   |
| 福田 秀敏             | (経営)       | 1987 | 10,000  |
| 保坂 純一郎            | (経済)       | 1988 | 10,000  |
| 上野 昌也             | (経営)       | 1988 | 50,000  |
| 生井 香代             | (経営)       | 1988 | 8,000   |
| 時國 昭夫<br>(キリン有志)  | (経済)       | 1989 | 57,000  |
| 上野 賢一             | (経営)       | 1990 | 10,000  |
| 原 俊雄              | (経営)/(大学院) | 1991 | 10,000  |
| 山田 昌宏             | (経営)       | 1991 | 10,000  |
| 今井 利昭             | (経営)       | 1996 | 2,000   |
| 久保川 裕子            | (経営)       | 1997 | 2,000   |
| 大森 明              | (院博)       | 2000 | 10,000  |
| 石関 裕子             | (経済)       | 2002 | 10,000  |
| 吉川 信哉             | (経営)/(大学院) | 2006 | 5,000   |
| 小宮 昇              | (経済)       | 2022 | 5,000   |
| 廣瀬 樹              | (経営)       | 3年   | 5,000   |
| 芳賀 良 (来賓)         | YNU 教授     |      | 10,000  |
| 友松会               | 教育学部同窓会    |      | 10,000  |

計 1,495,900 円

心温まるご寄付有難うございます。第 93 回オンライン総会のご寄付者名は現段階の LIST で最終版ではありません。  
現在もご寄付を募集しており最終版は来年 3 月または 4 月発行予定の富丘会報春号に掲載されます。  
御芳名の記載漏れがありましたら恐縮ですが事務局にご連絡お願い致します。

# 令和3年度 事業計画

取組方針・取組要領、いずれも前年度を継続する。最大のポイントはコロナ禍における同窓会活動の在り方にある。リアルやオンラインの会合を上手く連携・活用しながら、空間的制約から解放できるような新たな取り組みを模索しながら、富丘会の一層の活性化を実現していきたい。

## 【取り組み方針】

基本的には、「会員相互の親睦、知識・見識の増進を図り、延いては社会の発展に貢献することを目的」とし、学生会員増加による富丘会会員の年齢構成の変化や大学のグローバル化に伴うプレゼンス向上に資する財政基盤強化への支援の必要性等の環境認識を踏まえ、常に会員の皆様からの支持を頂けるよう、従来から取り組んできている組織活性化、財政基盤強化、運営体制強化を意識して取り組む。特に、前体制時代に築いて来た学生や若手会員を対象とした新規事業、OBの連携強化路線を継承し、さらに、「ダイバーシティ（多様性）を繋いでいこう!」をキーワードに、女性や留学生、横浜国大および各OB会（教育系の友松会、工学系の名教自然会、校友会）との連携を意識し、一層の会員の増加、会員間の連携の強化を目指す。

なお、活動を行うにあたっては、「会員の安全確保」を最優先に取り組む。

## 【取り組み概要】

取組の対象は、網羅性や継続性を意識して、従来通り次のカテゴリで取り組む。

### ■全会員向け取組

- ① 総会開催、②富丘会報・ホームページ等による情報発信

### ■新入生向け取組

- ① 保護者対象「ウェルカム・パーティー」、②「横浜港クルーズ」

### ■在学生向け取組

- ①「連携講義」、②「ビジネスプランコンテスト」（経営学部連携）、③「模擬面接会」、④「就職相談」（大学事業支援）

### ■卒業生向け取組

- ①「講演・交流会」、②「横浜国大経済人の集い」

### ■その他の取組

- ①大学・他同窓会連携、②組織・体制強化

【年間スケジュール】例年対比：○は実施。★はコロナにより影響を生じたイベント。

|          | イベント          | スケジュール |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
|----------|---------------|--------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|--|
|          |               | 4      | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |  |
| 全会員向け取組  | 総会            |        |   |   |   |   |   |    |    |    | ★ |   |   |  |
|          | 富丘会報          | ○      |   |   |   |   |   |    |    |    | ○ |   |   |  |
|          | ホームページ他情報発信   |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
| 新入生向け取組  | ウェルカム・パーティー   | ★      |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
|          | 横浜港クルーズ       |        | ★ |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
| 在学生向け取組  | 連携講義          |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
|          | ビジネスプランコンテスト  |        |   |   |   |   | ★ | ★  |    | ★  |   |   |   |  |
|          | 模擬面接会         |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   | ○ |   |  |
|          | 就職相談          |        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |  |
| 卒業生向け取組他 | 講演・交流会、経済人の集い |        | ★ |   |   |   |   | ★  | ★  |    |   |   | ★ |  |
|          | 理事会・評議員会      |        | ○ |   |   |   |   |    |    | ○  |   |   |   |  |

## 【取り組み内容】

具体的な取組を行うにあたっては、実効性・効率性を考慮して、「企画」、「財務」、「学生支援」、「組織活性化」、「広報」等の委員会を中心に取り組む。各取組内容は以下のとおりである。

### ■全会員向け取組

#### 1. 第93回富丘会総会（組織活性化）

令和3年6月27日に予定していた総会はコロナ感染・ワクチン確保の遅れ等から延期することとし、同年11月7日（日）横浜ロイヤルパークホテルにて開催する予定。

会場の確保ができたので、従来の総会・懇親会方式のみならず、WEB等での参加者との交流等も含めたハイブリット型の総会や、最悪の場合のリモートのみでの総会のあり方も検討する。

#### 2. 情報発信・連携

##### ① 富丘会報（広報）

引き続き、より親しまれ、あらゆる年代に受け入れられ読まれ且つ見られるビジュアルな新しい会報作りを目指す。読者層の拡大（年代、グローバル）や読者との双方向性をより意識し、また、HP等への連携（リアル・バーチャル連携）により新たなコミュニケーションツールとして活性化させるよう取り組む。

##### ② ホームページ（HP）等ネット系コミュニケーション（広報）

ネット系コミュニケーションの利点を活用し、タイムリーな情報伝達・連携を図り、富丘会活動への関心を高めると共に、会員間の相互連携に資するネット系コミュニケーション活用に取り組む。特に、若手会員にとってはSNS系コミュニケーションが一般的となっており、会報とネットとの連携や参加型イベントの実現を図る等、世代を超えたコミュニケーションを模索する。また、HPと一元化している会員システムの利便性（会員検索や決済機能等）を活用して同窓会・同期会やゼミ・クラス・

サークル会開催に資する取り組みをしていく。なお、今日的なネットワークコミュニケーションを実現していくために、現行 HP 等の仕組みが十分なのかを確認・評価していきたい。

### ③ 書籍要約提供サービス (企画)

会員が月に 2 冊 話題本のダイジェストを読める企画「情報工場 (SERENDIP)」のサービスにつき、前年度に会員に対しアンケートを実施したので、そのアンケート結果を分析し、活用度合いや WEB の閲覧量を勘案して、継続の可否を検討する。

## ■新入生・在学生向け取組 (学生支援)

### 1. 保護者対象「ウェルカム・パーティー」他

4月7日(水)の入学式当日に経済・経営学部新入生保護者歓迎会「WELCOME PARTY」を予定していたが入学式中止に伴い中止する。

### 2. 横浜港クルーズ

毎年春恒例の行事となっている「横浜港クルーズ」であるが、今年はコロナの影響もあり未定。秋に延期することも含めて各同窓会と一緒に検討していく。

### 3. 連携講義:「テーマ:社会における実践体験——富丘会メッセージ」

2単位の授業として開講して、令和3年度は17年目になるが、大学・学生からも好評で期待されている。昨年はコロナ影響で中止となったが、今年はハイブリッド形式で開催されることが決定した。例年の講義受講者240名で説明すると半数の120名は講義室で直接受講し、残り120名がZOOMで受講する。毎回出席をとり、また課題レポートの提出を義務付けたことで学生にはややハードルが高い講義となっているが、学生の出席数は増加している。引き続き魅力ある講義として継続していきたい。

### 4. 個別就職相談

本年度も、就職活動解禁時期の変化を考慮しながら16人のキャリアアドバイザーにより、1日2人体制で時間枠の増加対応も行いつつ、きめ細かなアドバイスを実施していきたい。また、昨年度12月より新しく開始した「外国人留学生向けの就職相談」についても、引き続き週1回体制で継続していく。尚、富丘会の個別就職相談は、経済・経営両学部のみならず、他の学部や大学院生も対象に行っている。

### 5. 模擬面接会

本年度も昨年同様に大学・全同窓会の共催により実施することになると思われるが、詳細は未定である。富丘会としては例年通りOB・OGを動員して積極的な支援を行いたい。

### 6. 第16回ビジネスプランコンテスト(YBC):主体的に取り組む実行委員の学生達の応援

今年がどのような形態になるかは未定であるが、経営学部並びに学生事務局の相談に乗りながら、OBOGの審査員確保等の後方支援を行う。なお大学予算減少もありうる厳しい環境下、経営学部と十分打合せし進めていく。

### 7. YNU ロゴ付き名刺配布

新入生には無料で配布し、また名刺を必要とする卒業生向けには有料で作成する。

### 8. 卒業謝恩パーティーへの支援

毎年行っているが、今年度も、経済・経営学部並びに大学院ロースクール卒業生の謝恩会の運営費用の一部を支援することとしたい。

## ■卒業生向け取組 (組織活性化)

### 1. 富丘会組織掘り起こし

前年度の方針に基づき、職種・職域別組織や地方富丘会との連携強化を図るとともに、海外や女性会員の集まりとの連携を図っていく。また、交代した学長・学部長をはじめ、関係する大学職員等とのパイプを深める。

### 2. 横浜国大経済人の会、講演・交流会

引き続き卒業生の富丘会組織への参加促進を目的に以下の活動を行う。

- ・11月7日の総会開催に向けて総会実行委員会への積極支援
- ・上記総会の1か月くらい前に「横浜国大経済人の会」(含む新旧理事長交代紹介)開催
- ・「講演・交流会」開催(総会前と学生就職相談会の後を想定)

### 3. 総会に向けてのリモート交流会の検討

6月27日(日)に、リモート方式による何らかの総会に向けてのイベントを企画検討する。

## ■大学・他同窓会連携

### 1. 大学基金活動への協力(事務局)

大学の役職員等で構成する「卒業生・基金室」打合せ会に、外部有識者として富丘会から委員を参加させ(校友会・他の同窓会も同様)、卒業生との絆の強化、横浜国立大学基金(寄附金)への協力を呼び掛ける施策等を引き続き検討していきたい。

なお、以前から当同窓会から提案していた大学構内樹木募金が横浜国立大学基金「ときわの森プロジェクト」として立ち上げられた。現在79本の木にプレートが取り付けられ、あと一息で大台の100本になる。今後も、本基金への協力の呼びかけも行っていく。

### 2. 横国 Day 協力(事務局)

第15回横国 Day は大学が主催、9月または10月に開催予定であるが詳細未定。

### 3. プラウド卒業生候補者選定(企画)

例年通り、企画委員会に於いて、学生の範となるような卒業生を候補者として選定し、理事会、評議員会を経て、選出する。

## ■運営体制維持・整備・強化他

### 1. 基本財産運用(財務委員会)

#### ① 財務委員会活動方針

次年度も本年度と同様に、投資方針を維持し、かつ、活動を再開することによる手許資金収支を継続的にモニターしていく。本年度は2年ぶりの富丘会総会開催も予定されている。会場での参加人数制限等も想定されるが、会場費用は広さにより支払額が決まってくると思われることから資金収支は厳しいものとなることが予想される。また、学生支援のための大学への寄付も計画されているので、手許流動性確保の観点から投資資金の繰上げ回収検討も視野に入れて活動したい。

#### 2. 財政基盤の安定化（会費収入の増収に向けて）（事務局）

入学時学生の入会促進により、安定的な会費収入が見込まれる状況になってきており、コロナ禍においても視点を学生に据えたイベントも積極的に展開・実施していく。イベント開催時期に情宣活動を強化しイメージパンフレット等を有効活用する。事務局に学生保護者より連絡があった場合には丁寧に富丘会活動と学生サポート体制を説明する等して保護者含めての一体感を高めていく。

会費納入促進活動を進めて行くには会員の富丘会活動への関心と理解及び満足度を高めることが不可欠である。卒業後の若手・中間層の卒業生の会費完納率が極めて低いいためこの層に引き続き働きかけ会費の完納を働きかける。

一旦卒業後の会員獲得は極めて困難であり、学生が入学時の終身会費前期分及び終身会費後期分の会費獲得、在学中の学生サポート、卒業時の働きかけが重要となる。常時「草の根」運動として、組織の掘起しが肝要である。ゼミの教授、ゼミテンへの働きかけ、職域、学年へのサポートを行い富丘会総会への安定人数の参加を確保することが必要となる。また、大学・校友会との協力体制をより強化し富丘会に対する会員の満足度を多方面よりより高めていく。

さらに、HPと一元化している会員システムの利便性（会員検索や決済機能等）を活用して同窓会・同期会やゼミ・クラス・サークル会開催に資する取り組みとしていく。

#### 3. 情報発信にあたっての組織対応力・ガバナンス整備（広報）

技術の進化、スマホなどの携帯端末の普及等により、情報を取り巻く状況は変化を遂げており、データ保護の重要性は益々高まる中、種々の法的整備が進められ、各組織には高いレベルの情報管理態勢の構築が求められて来ている。こういった状況を十分認識したうえで、他委員会や正副理事長会との連携を図りながら、円滑、効果的な情報連携・発信を行っていく。

#### 4. 会計システム刷新、管理の高度化（事務局）

取組・イベントごとの事業実績の進捗を見ながら各委員会で現行事業、新規事業の取り組みをtimelyに効率よく見直していくようにする。

#### 5. 富丘経済研究会の充実（事務局）

浅野会長のもとで魅力的なテーマ・講師による月例講演会を継続し若手会員の入会促進策も引き続き実施する。

#### 6. 事務員の定年退職に伴う要員交代（事務局）

事務員（金子さん）の2021年3月末退職に伴い後任を採用した。（3箇月試用期間、1年契約）

円滑な業務引継を行い、早期育成独り立ちを目指す。併せて、業務マニュアルの作成・整備も進めたい。

以上。

## 継承 × 創造

わたしたちの企業活動は、不動産を通じた社会貢献。

地域に根ざした歴史・文化を次代へと繋ぎながら、

「環境と共生し、住み続け、働き続けられる街」を

実現していくことです。

忘れてならないのは、

安田善次郎翁創業以来の伝統と永きに亘り培ってきた

数々の英知・発想・センス・技術力の継承、

そして新たな技術と価値の創造。

この「継承」と「創造」の精神のもと、

社会に街に新しい歴史を築いていくためのチャレンジを続けます。



HAMACHO HOTEL&APARTMENTS

# 安田不動産株式会社

www.yasuda-re.co.jp

本社：東京都千代田区神田錦町二丁目11番地

# 2021年度予算

(単位：千円)

| 科目                | 2019年度実績 | 2020年度予算A | 2020年度<br>4-2月実績B | 2020年度<br>3月予想C | 2020年度<br>実績見込D | 予算実績差異<br>D-A | 2020年度実績備考        | 2021年度<br>予算 | 2021年度予算備考       | 公益事業   |
|-------------------|----------|-----------|-------------------|-----------------|-----------------|---------------|-------------------|--------------|------------------|--------|
| I 事業活動収支の部        |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| 1. 事業活動収入         |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| (1) 基本財産運用収入      |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| ①基本財産利息収入         | 1,191    | 1,200     | 1,123             | 60              | 1,183           | -17           |                   | 1,200        |                  |        |
| (2) 会費収入          |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| ①終身会費収入           | 1,462    | 1,300     | 1,150             | 0               | 1,150           | -150          | 終身会費減少            | 1,100        |                  |        |
| ②賛助会費収入           | 3,224    | 3,200     | 2,734             | 0               | 2,734           | -466          | 賛助会費減少            | 3,000        |                  |        |
| ③学生会費収入           | 15,531   | 14,200    | 14,910            | 0               | 14,910          | 710           | 電話勧誘等により<br>後期分獲得 | 14,200       | 新入生 441人×3万円     |        |
| 会費合計              | 20,217   | 18,700    | 18,794            | 0               | 18,794          | 94            |                   | 18,300       |                  |        |
| (3) 事業収入          |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| ①交流会(総会)会費収入      | 4,444    | 4,500     | 176               | 0               | 176             | -4,324        | コロナ感染下<br>イベント中止  | 2,400        |                  |        |
| ②交流会(総会)寄附収入      | 2,112    | 2,100     | 80                | 0               | 80              | -2,020        |                   | 1,000        |                  |        |
| ③交流会(総会)広告収入      | 2,131    | 1,800     |                   | 0               | 0               | -1,800        |                   | 1,000        |                  |        |
| (総会合計)            | 8,687    | 8,400     | 256               | 0               | 256             |               |                   | 4,400        |                  |        |
| ④会報広告収入           | 421      | 500       | 451               |                 | 451             | -49           |                   | 450          |                  |        |
|                   | 0        | 0         |                   |                 | 0               | 0             |                   | 0            |                  |        |
| (4) 雑収入           |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| ①受取利息収入           | 513      | 600       | 225               | 20              | 245             | -355          |                   | 245          |                  |        |
| ②野村長基金利息富丘会運用分    | 759      | 780       | 767               | 0               | 767             | -13           |                   | 770          |                  |        |
| ③就職相談員派遣料         | 1,170    | 1,000     | 750               | 140             | 890             | -110          |                   | 900          |                  | 900    |
| ④YBC審査員派遣料(不確定)   | 762      | 700       | 0                 | 420             | 420             | -280          |                   | 400          |                  | 400    |
| ⑤富丘経済研事務受託料       | 500      | 500       | 500               | 0               | 500             | 0             |                   | 350          |                  |        |
| ⑥その他雑収入以下小計       | 4,302    | 3,150     | 2,308             | 0               | 2,308           | -842          |                   | 1,900        |                  |        |
| 経済人会              | 1,208    | 1,200     | 0                 | 0               | 0               |               |                   | 600          |                  |        |
| 講演交流会             | 36       | 50        | 0                 | 0               | 0               |               |                   | 0            |                  |        |
| 寄付                | 1,208    | 1,200     | 2,158             | 0               | 2,158           |               |                   | 1,100        |                  |        |
| その他               | 1,850    | 700       | 150               | 0               | 150             |               |                   | 200          |                  |        |
| 事業活動収入合計          | 38,522   | 35,530    | 25,174            | 640             | 25,814          | -9,716        |                   | 28,915       |                  | 1300   |
| 2. 事業活動支出         |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| (1) 事業費支出         |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| ①教育研究助成事業YBC      | 733      | 700       | 555               | 0               | 555             | -145          |                   | 500          |                  | 500    |
| ②講演会等事業(富丘経済研)    | 582      | 600       | 264               | 300             | 564             | -36           |                   | 600          |                  |        |
| ④会報発行事業           | 4,512    | 4,500     | 2,350             | 2,150           | 4,500           | 0             |                   | 4,650        | 500部発行増加         |        |
| ⑤交流会(総会)事業        | 6,986    | 6,500     | 239               | 50              | 289             | -6,211        |                   | 6,000        | プレ総会含む           |        |
| ⑥交流(会員管理)事業       | 1,631    | 1,700     | 1,117             | 210             | 1,327           | -373          |                   | 1,300        | 会員システム管理費        |        |
| ⑦新規会員交流事業、他       | 4,555    | 3,730     |                   |                 | 0               | -3,730        |                   |              |                  |        |
| 経済人会              | 1,625    | 1,200     | 0                 | 0               | 0               | -1,200        |                   | 600          |                  |        |
| 寄付                | 744      | 430       | 0                 | 0               | 0               | -430          |                   | 400          |                  |        |
| 講演交流会             | 1,118    | 1,200     | 0                 | 0               | 0               | -1,200        |                   | 600          |                  |        |
| 保護者 welcome party | 631      | 300       | 0                 | 100             | 100             | -200          |                   | 300          |                  |        |
| 新入生名刺配布           | 0        | 500       | 400               | 0               | 400             | -100          |                   | 500          |                  |        |
| 地域富丘会、留学生支援他      | 437      | 100       | 100               | 0               | 100             | 0             |                   | 0            |                  |        |
| ⑧国大助成事業           |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| A 就職相談            | 805      | 900       | 809               | 390             | 1,199           | 299           |                   | 800          |                  | 800    |
| B 連携講義            | 348      | 350       | 120               | 0               | 120             | -230          |                   | 350          |                  | 350    |
| C 卒業謝恩会支援         | 0        | 500       | 0                 | 0               | 0               | -500          |                   | 500          |                  | 500    |
| D YUVEC           | 50       | 50        | 50                | 0               | 50              | 0             |                   | 50           |                  | 50     |
| E YNUへの寄付         | 2,118    | 1,800     | 5,220             | 0               | 5,220           | 3,420         |                   | 5,000        | 学生支援の為YNUへ<br>寄付 | 1900   |
| ⑨HP事業支出           | 439      | 450       | 311               | 45              | 356             | -94           |                   | 450          |                  |        |
|                   | 0        | 0         |                   |                 | 0               | 0             |                   | 0            |                  |        |
| (2) 管理費支出         | 15,712   | 15,650    | 13,769            | 1,780           | 15,549          | -101          |                   | 15,750       |                  | 3,150  |
| ①人件費              | 6,796    | 6,700     | 6,194             | 740             | 6,934           | 234           | 事務員後任者<br>1か月・退職金 | 6,600        |                  | 1320   |
| ②家賃・リース料          | 3,742    | 4,550     | 3,903             | 400             | 4,303           | -247          |                   | 4,550        | 更新料25万増          | 910    |
| ③旅費交通費            | 796      | 1,100     | 352               | 100             | 452             | -648          |                   | 500          |                  | 100    |
| ④会議費              | 876      | 1,300     | 442               | 100             | 542             | -758          |                   | 700          |                  | 140    |
| ⑤消耗品費             | 686      | 700       | 548               | 100             | 648             | -52           |                   | 700          |                  | 140    |
| ⑥その他              | 2,816    | 1,300     | 2,330             | 340             | 2,670           | 1,370         |                   | 2,700        |                  | 540    |
| 事業活動支出合計          | 38,471   | 37,430    | 24,804            | 4,925           | 29,729          | -7,701        |                   | 38,350       |                  | 5,350  |
| 事業活動収支差額          | 51       | -1,900    | 370               | -4,285          | -3,915          | -2,015        |                   | -9,435       |                  | -4,050 |
| 経常外収支             | 0        |           |                   |                 | 0               | 0             |                   |              |                  |        |
| 一般正味財産増減額         | 51       | -1,900    | 370               | -4,285          | -3,915          | -2,015        |                   | -9,435       |                  |        |
| II 富丘会運営基金の部      |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| 1. 運営基金収入         | 0        | 0         |                   |                 | 0               | 0             |                   | 0            |                  |        |
| 2. 運営基金支出         | 0        |           |                   |                 | 0               | 0             |                   | 0            |                  |        |
| 運営基金収支差額          | 0        | 0         |                   |                 | 0               | 0             |                   | 0            |                  |        |
| III 投資活動収支の部      |          |           |                   |                 |                 |               |                   |              |                  |        |
| 1. 投資活動収入         | 0        |           |                   |                 | 0               | 0             |                   |              |                  |        |
| 2. 投資活動支出         | 0        |           |                   |                 | 0               | 0             |                   |              |                  |        |
| 財務活動収支差額          | 0        |           |                   |                 | 0               | 0             |                   |              |                  |        |
| IV 予備費支出          | 0        |           |                   |                 | 0               | 0             |                   |              |                  |        |
| 当期収支差額            | 51       | -1,900    | 370               | -4,285          | -3,915          | -2,015        |                   | -9,435       |                  |        |
| 前期繰越収支差額          |          |           |                   |                 | 0               | 0             |                   |              |                  |        |
| 次期繰越収支差額          |          |           |                   |                 | 0               | 0             |                   |              |                  |        |

当期収支差額 -9,435 は神奈川県指定公益事業の償却費 -4,050 を含んでいる。

# 富丘会役員紹介

2021年5月現在

| 役職   | 氏名    | 卒年            | 現職                         |
|------|-------|---------------|----------------------------|
| 理事長  | 櫻木政司郎 | 1979 済        | (元)相模鉄道 常務                 |
| 副理事長 | 島田 洋之 | 1975 営        | (元)東京海上日動火災保険              |
| 同    | 植草 慶一 | 1978 済        | (元)三井不動産                   |
| 同    | 八巻 敬介 | 1979 済        | 日土地ビルサービス                  |
| 同    | 広島 秀明 | 1980 済        | (元)出光興産                    |
| 同    | 塚原 正彦 | 1985/1987 営/院 | EY ジャパン 代表取締役社長            |
| 理事   | 近藤 裕幸 | 1978 済        | (元)鹿島建設                    |
| 同    | 長島 章  | 1979 済        | (元)住友生命保険                  |
| 同    | 新田 正実 | 1980 済        | (元)トーマツFAS 代表              |
| 同    | 古川 史高 | 1975 営        | 東京グリーン法律事務所                |
| 同    | 石原 健一 | 1975 営        | 事務局長                       |
| 同    | 岸 真介  | 1979 営        | みつ井運送                      |
| 同    | 内藤 真弓 | 1982 済        | (元)調布市役所                   |
| 同    | 常磐 重雄 | 1998 済        | 常磐法律事務所                    |
| 同    | 保坂純一郎 | 1988 済        | アルチップ・テクノロジー・リミテッド 日本代表取締役 |
| 同    | 野田 成男 | 1979 済        | (元)第一生命情報システム              |
| 同    | 上原 正雄 | 1982 済        | (元)東京海上日動事務 アウトソーシング       |
| 同    | 石関 裕子 | 2002 済        | プランカ社会保険 労務士法人             |
| 同    | 上野 賢一 | 1990 営        | 相鉄ホールディングス                 |
| 同    | 鈴木 信隆 | 1978 営        | (元)日本アイ・ビー・エム              |
| 同    | 時國 昭夫 | 1989 済        | キリンビール                     |
| 同    | 金 英奎  | 2013 院        | 環境管理センター                   |
| 監事   | 土谷 智秀 | 1980 営        | (元)大和証券                    |

| 役職  | 氏名    | 卒年     | 現職                       |
|-----|-------|--------|--------------------------|
| 評議員 | 植村 博恭 | 1981 済 | (元)横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院教授 |
| 同   | 梅原 一剛 | 1965 済 | NPO 法人 TheFUN            |
| 同   | 山川 隆  | 1972 済 | NPO 法人 YUVEC 理事長         |
| 同   | 山崎 哲男 | 1972 営 | 日比谷見附法律事務所               |
| 同   | 宮田 芳文 | 1978 済 | (元)資産管理サービス 信託銀行 副社長     |
| 同   | 立川 憲之 | 1972 営 | (元)日本航空                  |
| 同   | 川畑 茂樹 | 1974 済 | (元)東京海上日動火災保険 常務執行役員     |
| 同   | 雑賀 克英 | 1980 営 | 東急コミュニティー 代表取締役社長        |
| 同   | 竹岡 倫示 | 1980 済 | 日本経済新聞 専務執行役員            |
| 同   | 鯉沼 宏治 | 1967 済 | (元)三菱地所 専務               |
| 同   | 森山 潔  | 1992 営 | エージェント常勤監査役              |
| 同   | 中村 博之 | 1985 営 | 横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院院長    |
| 同   | 森川 紀代 | 1992 営 | 森川法律事務所                  |

| 役職  | 氏名    | 卒年     | 現職         |
|-----|-------|--------|------------|
| 相談役 | 齋藤 興二 | 1957 済 | (元)岩谷産業    |
| 同   | 永井 隆  | 1955 済 | (元)富士電機    |
| 同   | 若杉 明  | 1953 済 | 横浜国立大学名誉教授 |

## 日比谷見附法律事務所

弁護士 山崎 哲男 (昭和47年経営学部卒業)  
東京弁護士会所属

パートナー弁護士 21名 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4千代田ビル6階  
勤務弁護士 4名 TEL.03-3595-2066 FAX.03-3595-2074

■民事、刑事一般から証券、建築、破産、民事再生、知的財産権訴訟等■



**西池袋**  
NISHIIKEBUKURO



**上目黒**  
KAMIMEGURO

METROPOLIS  
REMAKING by  
**PROPERST**

■ NOW on Sale ■

**株式会社プロパスト**  
【東証JASDAQ上場 No. 3236】

〒106-0045 東京都港区麻布十番1-10-10  
TEL. 03-6685-3100 FAX. 03-6685-3110  
PROPERST <http://www.properst.co.jp>

代表取締役社長 **津江 真行**  
(昭和57年経済)

創業者 **森 俊一**  
(昭和57年経済)



PLUME NOUVELLE MUSASHINO  
武蔵野

## 校歌・応援歌

### 高商校歌

作詞 正富 汪洋  
作曲 山田 籐作

1. 気高く清き富士が嶺よ  
富士見が丘のますらをよ  
明るく晴れし大空の  
広き心に雄々しくも  
立てるは山よ我々よ
2. 黒雲ひくくまようとも  
海原いたく荒ぶとも  
鍛えし腕や世を蓋ふ  
強き気をもてしるべぞと  
示すは旗よ我々よ

### 輝く白壁(応援歌)

作詞 越村信三郎(高商4回)  
作曲 森 道三(高商4回)

輝く白壁 桂樹を漏るく  
みどりを浴びて 集える我等  
あゝその胸に Y・C・C  
金色の希望に映える  
若き日の象徴を  
勝利と共に賛美せよ 男の子  
とわにとわに

会計監査、税務申告、税務相談

## 原田税務会計事務所

税理士 原田 鉄也 (昭和61経営卒)

755-0026 山口県宇部市松山町 2-7-15

TEL 0836-31-7950, FAX 0836-22-3888

tetsuya-harada@tkcnf.or.jp



## コモンズ綜合法律事務所

〒104-0061

東京都中央区銀座7丁目12番18号 第一銀座ビル 4階

TEL. 03-6278-8940 (代表) FAX. 03-6278-8958

辯護士 寺西 昭(経済学部昭和44年卒業)外辯護士5名



弁護士橋本信行

## 川崎武蔵小杉 法律事務所

交通事故・相続遺言・離婚・債務整理など  
お気軽にご相談ください

TEL:044-750-7045 平日9:00~18:00

〒211-0004 川崎市中原区新丸子東2-925-17 武蔵小杉駅より徒歩3分



## 富丘経済研究会からのお知らせ

富丘会の中で最も永く活発に活動している同窓会組織の一つです。昭和50年10月に始まる42年の歴史をもつ勉強会で、この1月で515回を迎えます。タイムリーなテーマを取り上げ、浅野純次会長の強力な人脈で一流講師による講演会を8月を除き毎月実施しています。生涯学習の時代と言われます。下記の最近の実績・予定をご参照の上、この機会に入会を検討ください。どなたもいつからでも入会できます。試しの受講もできます。

○最近の月例講演会の実績・予定○

| 年月日              | (肩書は講演当時)  |
|------------------|--|
| 第510回 2021.06.23 | 前田 昌孝 氏 (日本経済新聞社 編集委員) 「株式市場の本当の話」                                     |
| 第511回 2021.07.16 | 武者 陵司 氏 (投資ストラジテスト、武者リサーチ代表)<br>「コロナ後の世界経済と市場展望」                       |
| 第512回 2021.10.22 | 武藤 正敏 氏 (元在韓国大使)<br>「ポスト文在寅 朝鮮半島情勢と日韓関係の展望」                            |
| 第513回 2021.11.12 | 星 浩 氏 (政治ジャーナリスト) 「日本政治の行方 —総選挙後の展望」                                   |
| 第514回 2021.12.01 | 奥村 洋彦 氏 (学習院大学 名誉教授)<br>「異常な政策の展開状況と経済・金融動向の焦点<br>—2017年以降の米国と日本を中心に—」 |
| 第515回 2021.07.16 | 熊野 英生 氏 (首席エコノミスト)<br>「2022年の日本経済展望 —アフターコロナは展望できるか?—」                 |

----- ご入会をお勧めします -----

- 正会員：年会費は法人・個人会員とも1名につき3万円、毎月の月例講演会は2,000円/回(食事代として)、講演録もつくってお渡ししています。
- 準会員も募集！遠隔地のため毎月出席することが困難な方(静岡以西、宇都宮以北)は年会費10,000円(毎月の講演録を郵送します)、出席時には3,000円/回
- 会場は内幸町日本記者クラブ：日比谷公園を見下ろすプレスセンター内
- 時間帯は12:00～13:50(但し1月は新年会を同時開催)
- ☆入会申込・問合せは、お気軽に富丘経済研究会事務局へどうぞ
- ☆試しに受講希望の方は会費5,000円(食事付)で体験できます。事前に申込下さい。

一般財団法人富丘会内 富丘経済研究会 事務局長 石原 健一  
電話：03-5476-0851 FAX：03-5476-0853 E-mail：fkkk0540@mbp.nifty.com



**つなぐ創造、つなぐ未来へ。**

**YAHATA**  
[www.yht.co.jp](http://www.yht.co.jp)

三方善の心で新技術、新分野を拓く  
**株式会社 八幡ねじ**

本社 〒481-8555 愛知県北名古屋市山之腰天神東18  
Tel.0568-22-2629 Fax.0568-24-6525

各種/各種ねじ・金物・金属締結部品の製造販売

IATF 16949  
ISO9001  
ISO14001  
同時取得

グッドデザイン賞  
日本製工業品  
品質賞

品質管理  
品質保証

Aichi  
Quality

富丘会第93回総会実行委員長

野田 和宏 (1991済)

総会で、交流し、会員の絆を強めましょう！

富丘会第91回総会実行委員長

時國 昭夫 (1989済)

富丘会総会開催おめでとうございます。

富丘会第92回前総会実行委員長

上野 賢一 (1990営)

富丘会総会開催おめでとうございます。

福居 賢悟 (1982済)

富丘会総会開催おめでとうございます。

アルチップ・テクノロジーズ株式会社

日本法人代表 保坂 純一郎 (1988済)

昭和63年経済学部卒  
富丘会理事・組織活性化委員長

TKC全国会  
風和税理士法人

税理士 吉野 太 (平成3年経営)

〒259-1131 神奈川県伊勢原市伊勢原2-7-31  
伊勢原市商工会館5階  
Tel. 0463-91-0766  
email: f.yoshino@tkcnf.or.jp

広告欄は富丘会活動にご賛同の各社です。ぜひご利用ください。

TKC全国会 1万名超の税理士集団

TKC全国会

強く社会を  
会計で  
会社を  
TKC全国会

激変の時代、  
地域経済の動きを  
速やかにとらえるために。

25万社超の月次決算データに基づく  
「TKC月次指標」を提供開始。

TKC会員事務所は、月次巡回監査を実施し、関与先の月次決算を指導しています。また、TKC会計システムでは、月次決算後の適時的な訂正削除が行えません。つまり「TKC月次指標」は、速報性と信頼性に優れた、他に例を見ない統計資料と言えます。

無償

TKC月次指標 (月次BAST)<sup>※1</sup>

ご利用はこちらから<sup>※2</sup> ▶ <https://www.tkc.jp/tkcnf/bast/monthly/>

※1 BAST: Business Analyses and Statistics by TKC  
※2 当指標の同業者の利用はお断りすることがあります。

TKC全国会 〒162-8585 東京都新宿区揚場町2番1号 軽子坂MNビル4階  
Tel 03-3235-5511 Web <https://www.tkc.jp/>

詳しくは 月次BAST 検索

## 大学歌

作詞 井手文雄  
作曲 月岡忠三

1. 大空に ひびく海洋  
新しき 世界の息吹き  
あけぼのの 光のなかに  
そゝり立つ 横浜国大
2. 萌え出ずる わかき叡智よ  
ひとすじの熱き精神よ  
若人ら こゝに集いぬ  
永遠の 真理求めて
3. わが道は 正義と自由  
はるかなり 希望の前途  
創造の 槌音たかく  
青春の 日々をきずかん

## 学生歌

作詞 鶴若英子  
(学芸学部34年卒)  
作曲 大根田とおる  
(工機37年卒)

1. みはるかす青海原に  
のびゆきて つきせぬものは  
我らが想い  
緑濃き丘にのぼりて  
共に語らん 共に学ばん  
我が友よ
2. 新しき世を造るもの  
光あり 希望を胸に  
我らの道を  
悔いのなき その日その日を  
共に進まん 共に学ばん  
我が友よ